



「シビルエンジニア」意見交換会の報告

目的：昨今の少子化・担い手不足への危機感を踏まえ、受発注者双方の立場の違いを超え、業界全体のイメージアップや職場環境の改善のため建設業界を目指す次世代にどのようにPRしていくか、多様な意見やアイデアを共有することを目的として行いました。

日時：令和7年9月24日(水) 13:30～16:00

場所：愛知県尾張建設事務所 B1入札室

概要：愛知県尾張建設事務所において県職員、愛測協会員から男女12名の参加で「業界全体のイメージアップ」「より良い職場環境をめざして」「建設業界を目指す次世代へのメッセージ」の3つのテーマについて活発な意見交換が行われました。

冒頭挨拶 西村 尾張建設事務所長

愛知県測量設計業協会の皆様には日頃から格別の協力を賜りありがとうございます。災害協力においては今年6月の瀬戸市内国道155号、7月の一級河川瀬戸川での迅速な支援に感謝申し上げます。また、建設業界を魅力的で働きがいのある職場にするため、当事務所としてもインターンシップの受け入れなどに力を入れているところです。

本日のシビルエンジニア意見交換会では、業務から少し離れて今後の建設業界がどうあるべきか、そんな視点で新しいテーマを選んだとお聞きしています。これからの建設業界を担います若い世代の皆さんがどの様に考えているのか、普段考えていることや感じていることを自由闊達に議論する機会と位置づけ、のびのびと意見を交わす場にして下さい。

事前アンケート

事前アンケート結果の内容(上位3位までの回答を表示)

1-1. 尾張建設41名、愛測協83名 計124名の方にご協力を頂きました。

1-2. 回答者属性(世代) ①20代(58名) ②30代(27名) ③50代以上(25名)

1-3. 回答者属性(性別) ①男性(94名) ②女性(28名) ③無回答(2名)

2-1. 現在の職場を選んだ理由 ①勤務地 ②業界への憧れ ③仕事のやりがい

2-2. 就職理由とのギャップ ①概ね思っていたとおり ②思ったより良かった ③思ったより悪かった

2-3. オフィス環境 ①普通 ②良好 ③改善が望まれる

2-4. 人間関係 ①普通 ②良好 ③改善が望まれる

2-5. 女性の働きやすさ ①整備が進められているがより良い取組みを望む ②整っている ③不十分

2-6. メンタルケアの取組み ①相談窓口がある ②頼れる人相談できる人がいる ③対処プログラムあり

2-7. ハラスメントの取組み ①相談窓口がある ②頼れる人相談できる人がいる ③対処プログラムあり

3-1. 学生に向けた広報・リクルートで取り組んだほうが良いと思う事

①インターンの受け入れ ②残業時間や休暇状況の開示 ③仕事のアピール

3-2. 入庁・入社者へ伝えたいこと(設問を抜粋し回答を表示)

やりがい ①良い面・悪い面の両方 ②良い面のみ ③伝えることなし

残業時間 ①良い面・悪い面の両方 ②良い面のみ ③悪い面のみ

職場環境 ①良い面・悪い面の両方 ②良い面のみ ③伝えることなし

人間関係 ①良い面・悪い面の両方 ②良い面のみ ③伝えることなし

4-1. 今の仕事について、転職等を考えたことはありますか。(全ての回答を表示)

①建設業界以外への転職を考えたことがある(39名)

②転職・異動等を考えたことはない(33名)

③転職を考えたことは無いが、部署の異動希望等を考えたことがある(21名)

④建設業界内での転職を考えたことがある(19名)

⑤その他(12名)

⑥無回答(0名)

テーマ1、2：業界全体のイメージアップ、より良い職場環境をめざして

コーディネーターから本日の意見交換会についての説明

受発注者双方が業界のイメージアップや、職場環境の改善のための情報交換を行い、結論の取りまとめを目的としない自由な意見交換となるよう進め方の説明がありました。

本日は、事前に行ったアンケートに沿って質問を投げかけることで進めさせていただきます。

①オフィス環境や人間関係について、「ここが良い」「ここが自慢したい」と思う事があれば紹介して頂きたいと思います。

- ☐ 誰でも部署関係なく質問がしやすい社風であり、良い所です。
- ☐ 新入社員は大事に育てたいと思い、声掛けなど意識して後輩に接しています。
- ☐ リモートワークも自由にできる環境であり、新入社員も積極的に使っています。
- ☐ 数年前にオフィスの建て替えがあり、綺麗なオフィスはアピールポイントです。
- 40、50代の方がフランクに話しかけてくれて、接しやすく非常に良い環境です。
- 比較的柔軟に自分の予定で休みが取れるところが良いです。
- 福利厚生も充実しており、女性の育休も取っている方が多く在籍しています。
- 2～3年で異動がありますが、色んな人と出会いもあり楽しく仕事をしています。



②先ほどの質問とは逆に「ここだけは嫌だ」「聞いていた話と違う」、同僚が言っていた事でも結構です。嫌な点をお聞かせ下さい。

- ☐ 賃貸のオフィスビルが古く、水回りが壊れることがよくあります。
- 空調が悪いのと、かび臭い古文書が沢山あり不快に感じます。
- ☐ 上司の「貧乏ゆすり」などの不快な癖が気になるのでやめて欲しい時があります。
- 協会の会社と比較すると圧倒的な紙文化で、フリーアドレスを羨ましく思います。
- 電子データは人によって管理の仕方が違い、データの整理が出来ていません。
- 職場によってはエアコンの効きが悪く「夏暑く冬寒い」環境で仕事をしていました。
- 職場環境の不満は、インターンシップの学生の就職に影響が出ると感じます。
- テレワークがやりにくい事と、紙文化を何とかして頂きたい。
- ☐ 子供の休みに合わせて有給を取得したいが、仕事の都合で休めない場合があります。
- 最近はお盆とか年末年始に有給奨励日とか言われて有給日を自由に決められません。

③アンケートの中で転職等を考えた事があるかの問いに対して、結構な方が考えた事があると答えています。建設事務所の中でも部署異動を希望したいと答えた方が見える中で、同僚や後輩から転職や配置換えを相談された場合、どのような対応をしますか。

- ☐ 転職経験者ですが、同業者に転職を薦めるか、引き止めるかは経験にもよりますが転職した方がやりやすい人多いと思います。
- 転職もキャリアアップの時代であり、転職しても県に再就職できる制度もあります。色んな経験を積むのは良いことではないか思います。
- 異動届けを出しても希望が通らなければ転職も仕方ないと思います。
- ☐ 自身も転職していますが、止めるようなことはしません。また、社内でも異動される方はみえます。
- 個人的には転職は止めたいと思うが、最悪は年度末までは働いてほしい。新しい人が来るならいいですが、自分の仕事が増えるのが嫌です。

- ☐ 違う業界に挑戦したいのであれば後押ししたい。職場環境や同業種で悩んでいるなら引き止めたいと思います。
- 前向きに明確な目標があるのであれば応援します。
- ☐ 最終的には本人の意思を尊重してアドバイスします。
- 上司の問題であれば異動届けを出して、他部署でも合わなければ転職もやむを得ないと思います。
- ☐ 後輩からの相談はレアケースですが、社内で解決できることであれば解決策と一緒に考えてあげたいと思います。
- 相談してもらえれば、アドバイスや引き止めも出来ると思います。

④同僚や後輩のサインを見逃さない事も大切です。やはり遅刻や早退、無断欠勤が目立つようになった時や書類のミスが目立つのも前兆であると思います。

対応策の意見として、部署異動というのは比較的解決策として融通が利くというように感じました。

次にインターンシップの学生とかリクルートの時に、オフィス環境や人間関係等の課題点についてお聞かせ下さい。

- 市役所(刈谷、一宮など)がどんどん綺麗になっていますが、抱える課題等はテーマ1、2の②での意見と同じであると思います。
- 岐阜県庁も新しくなり、インターンシップ生が岐阜に就職したい気持ちもわかります。
- ☐ 社屋を移転したことにより、インターンシップ生が多くなったと感じます。地元で働きたい人もいますが、オフィスが綺麗であることが条件という方も一定数います。

⑤リモートワークやテレワークについての質問を参加者に投げかけました。

可能な限り将来的にテレワークになってほしい方(県3人、協会4人)、逆に職場に行きたい方(県3人、協会2人)がいます。職場に行きたい理由は何がありますか。

- ☐ 自宅で作業するより、システム等の作業環境がすべて揃っている会社に出勤した方が効率的です。
- ☐ 自宅だと中々集中して仕事ができません。
- 一人で判断出来ない部分もあり、やはり顔を見て喋っての方が仕事は楽しいです。

テーマ 3：建設業を目指す次世代へのメッセージ

⑥これから建設業を目指す次世代の方に何かメッセージをお聞かせ下さい。

- ☐ 事務作業だけの仕事でなく、現場作業もあった方が飽きません。
- 個人的には有給が取りやすいことと、県内の海から山まで幅広く仕事出来ることです。
- ☐ 自分が設計したとおりに現場が出来ているのを見たときは凄く感動を覚えました。
- 委託から発注、現場を動かして完工まで係わる事が出来る事は、非常に達成感があります。
- ☐ 育休は女性だけでなく、男性も取ることが出来、部長さんで介護休暇を取得される方もみえます。
- 福利厚生や、有給の取りやすさ、人間関係もいいところです。また、異動が多く色々な仕事ができる事や、働き易さは圧倒的に公務員です。
- ☐ ドローンや3次元レーザースキャナとか先端技術に日常触れる機会があることです。
- 愛知県は山、川、海、港、空港もあり、いろんなことができるので、土木に携わるものとしては魅力的であり推しポイントです。
- ☐ 河川や砂防の仕事に携わっています。デスクワークばかりでなく、現場で山の中に入れることもアピールポイントです。
- インフラ計画や整備、維持管理だったり、計画や整備の壮大な部分から、維持管理の身近な部分まで仕事が出来てやりがいがあります。



まとめ 廣田 コーディネーター

今回の意見交換について感じたこととして

オフィス環境に関して、人間関係的なところは結構良かった印象でしたが、オフィス環境は課題が残るように感じました。県事務所のペーパーレスやデータ共有化は最近のDX推進という部分で、進めていくことが確認されたと思います。また、官民双方について働き方の自由度が、数年前に比べて良くなった印象を受けております。産休・育休であったり、有給であったり昔と比べて比較的上司の顔を伺いながら取るという面も少なくなりつつあると感じました。残業時間自体についても、10年前20年前と比べれば、どんどん減っていると思います。

我々の業界としては、学生さん含めて次世代に向け、どんどんアピールしていくべきであり、短所も長所も伝えていくべきであるというご意見もあり、編集させて頂いています。

以上、今回の意見交換会での内容は、参加者だけでなく、建設業界として共通した内容であると思われ、愛知県の建設業界に携わる関係者にて共有されることを期待します。

講 評 天谷 企画調整監

今回の意見交換会は20代後半から30代の男女で構成されており、若手職員の屈託のない意見が聞けた事は非常に有意義でありました。昨今、少子化で建設業界に就職する人が少ないこともあり、今回のテーマでもある「より良い職場環境」とか、「業界のイメージアップ」を官民が連携してPRする必要があると強く思いました。また、指摘のありました紙文化についてはDXを順次推進して参ります。

本日は有意義な意見交換会が出来まして、ありがとうございました。職場改善を進めるために可能なところから改善に着手します。



天谷 重治 企画調整監

出席者名簿

尾張建設事務所 参加者	川村 駿(維持管理課 技師)、黒木 善生(道路整備課 主任) 大塚 遥奈(道路整備課 技師)、上田 航瑠(河川整備課 技師) 山本 睦稀(都市施設整備課 技師)、夏目 ひかる(愛・地球博記念公園出張所 技師)
愛測協 参加者	山田 雄大(アローコンサルタント)、三島 拓巳(ニチイコンサルタント) 里中 彩(カナエジオマチックス)、岩田 啓夢(中央コンサルタンツ) 木下 仁(名邦テクノ)、牧野 美沙絵(新日)
コーディネーター	廣田 保雄(中日本建設コンサルタント)
記録者	石黒 茂樹(中央コンサルタンツ)、星野 正彦(若鈴コンサルタンツ)
傍聴者	尾張建設事務所 西村 薫 所長、天谷 重治 企画調整監、高木 直貴 企画・防災G課長補佐
	建設企画課 安藤 博英 課長補佐
	愛測協 青木 副会長、西出 副会長、石堂 委員長、服部 副委員長、久松 副委員長

最後に、意見交換会に参加頂いた、尾張建設事務所の職員の方々、愛測協の会員の方々におかれましては、貴重な意見を頂き誠にありがとうございました。

意見交換会後のアンケート結果を以下に示します。

